

不適合情報

2026年10月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	小容量電源盤点検において、中央制御室送風機(A)遮断器の二次側端子接続箇所 の温度上昇を確認した。調査の結果、端子部の接触不良によるものと推定。当該箇所を清掃し、復旧済み。	2026/09/24	

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	1号機	軽油タンク泡消火設備点検において、軽油タンク(B)の東側配管に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2026/09/18	
2	7号機	主変圧器冷却装置制御盤の扉が開できないことを確認した。調査の結果、扉内部ハンドルロック機構の腐食によるものと判明。当該扉を修理。なお、応急処置により扉の開閉は可能。	2026/10/06	
3	その他	不適合事象の管理において、管理システムの登録処理が適切に行われていないものを確認した。対象の案件について原子力安全に直接関わるものではないことを確認し、速やかに登録修正済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/05	
4	その他	社内業務品質監査において、社内マニュアル改訂後に管理システムの更新がされていないことを確認した。対象のマニュアルについて更新済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/07	
5	その他	社内業務品質監査において、ガイド改定における変更管理シート作成後の処理方法が曖昧であり不適切との指摘を受けた。対象シートについて、必要事項を追記し適切に処理済み。当該事象を関係者に周知して注意喚起を行うとともに、再発防止対策を徹底。	2026/10/07	